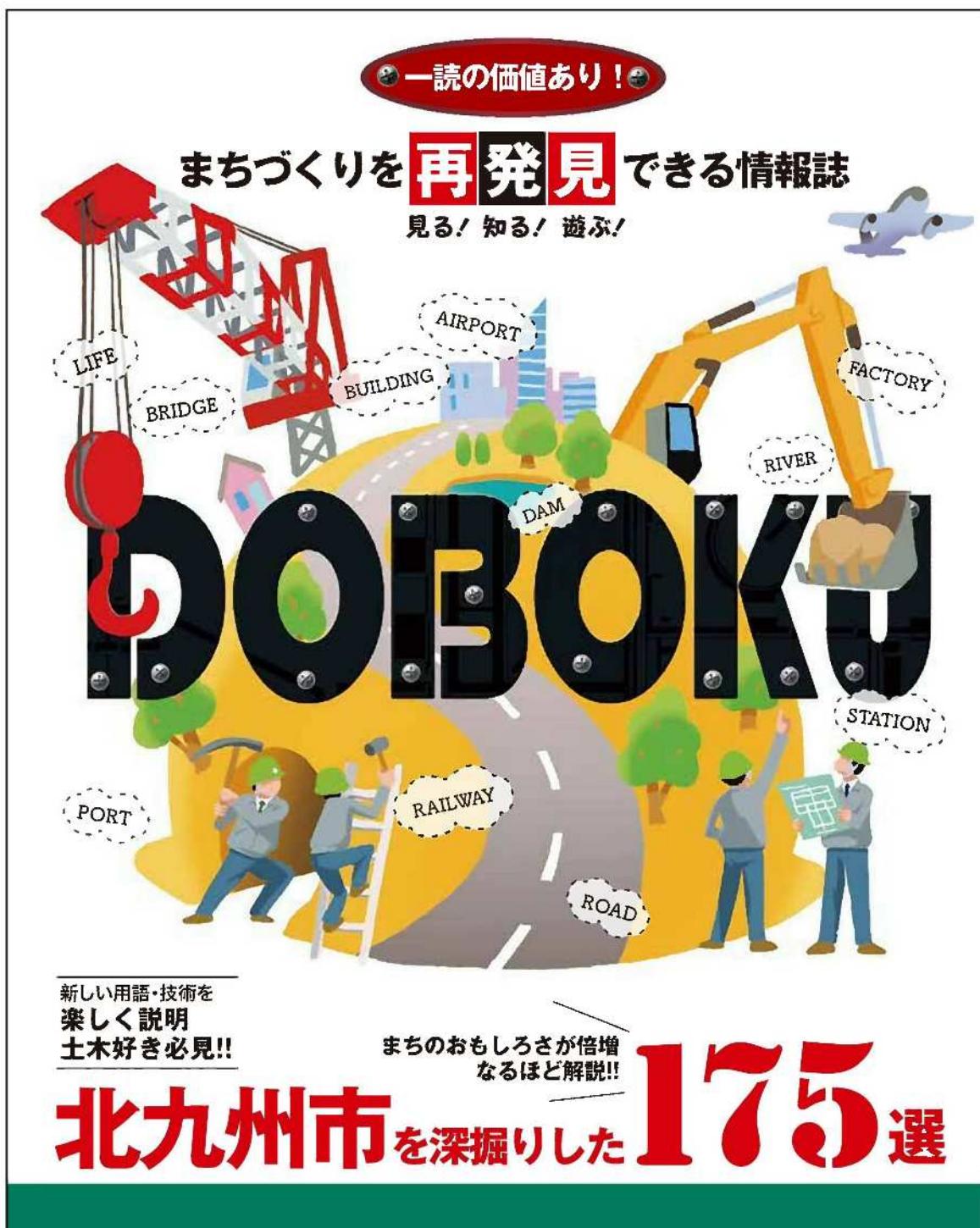


まちづくりを再発見できる情報誌DOBOKU

~北九州市を深掘りした175選~

《表紙デザイン》



まちづくりを再発見できる情報誌DOBOKU

~北九州市を深掘りした175選~

《誌面サンプル》

昭和町雨水貯留管

25mブル
約26杯分の雨を
貯めることができます。

雨水を貯める

桜町北湊雨水貯留管

25mブル
約37.5杯分の雨を
貯めることができます。

曲線の施工

PR動画公開

下水道管とスクート車走っこみ

昭和町雨水貯留管

雨水貯留管内での出荷収集

上部より雨水を貯め、下部より雨水を排出する構造で、雨水を貯めることで、下水道の負担を軽減する効果があります。また、雨水を貯めることで、水資源として利用することができるようになります。

特殊な工法採用

シールドマシン

山並木駅付近の雨水貯留池に接続する雨水管を建設する際に、シールドマシンの土坑にからんで二重底工法が採用されています。

下水道事業の「見える化」

雨水の蓄積・貯留・排水の仕組みを理解するため、QRコードを読み取ると、各施設の位置や構造、雨水の流れなどを確認できます。

41 40

24
MEIJI

Since 1891

市内最古

明治24年開通の鉄道橋梁

九州鉄道茶屋町橋梁

イギリス式などといつも異なる工法

構造の特徴

長い間、多くの人々が安全に渡る橋

は、九十九川を渡る重要な役割を果たしてきました。この橋は、茶屋町駅の近くに位置し、その美しいアーチ構造が多くの人に愛されています。

本橋は、九州鉄道が開業したときに開通した古い橋梁で、その歴史ある姿は多くの人に喜ばれています。また、現在も多くの人がこの橋を歩いて通っています。

72

南河内橋

平成16年国指定重要文化財

日本屈指の美しい曲線美

南河内橋

明治24年開通の鉄道橋梁

春吉の眼鏡橋

YAHATAHIGASHIKU

Gyokeibashi

明治24年開通の鉄道橋梁

南河内橋

平成16年国指定重要文化財

日本屈指の美しい曲線美

南河内橋

明治24年開通の鉄道橋梁

春吉の眼鏡橋

70